

順位	氏名（議席）	発言の要旨
11	井出 晴美（20）	<p>1. 富士市の人口減少・少子化対策におけるPR戦略について</p> <p>富士市では人口減少が続く中、令和2年度に転入超過へ転じたものの、依然として人口の自然減が大きな課題であります。市は少子化対策施策をはぐくむF U J I こども未来パッケージ2.0とし、そのうちのはぐくむF U J I 「ストップ!!少子化」大作戦を重点事業として掲げ、若手職員による新規施策の提案を基に、不妊・不育治療費の助成拡大など、具体的な対策を強化しています。</p> <p>この重要な施策を市民やターゲット層（若者・子育て世代）に自分事として伝え、魅力的な都市として選ばれるためのPR戦略の現状と今後の展望について伺います。</p> <p>(1) はぐくむF U J I こども未来パッケージ2.0の認知度向上へのPR戦略について</p> <p>① はぐくむF U J I こども未来パッケージ2.0の不妊・不育治療費の助成拡大（上限100万円）などの最新情報を必要とする人に確実に届けるPRの方針について伺う。</p> <p>② 子育て世代だけでなく、結婚を希望する若者世代への就業・婚活支援を中心としたPRによる成果について伺う。</p> <p>③ ユーチューブ「富士市移住プロモーション動画（子育て世代のママ編）」などを活用したデジタルPRの成果について伺う。</p> <p>(2) 移住・定住促進のシームレスな広報について</p> <p>① 富士このみスタイル推進協議会を活用した口コミや体験型PRの推進状況について伺う。</p> <p>② J R新富士駅における移住促進PR企画「もう一度ふるさとで。」ふるさと移住応援キャンペーンの効果と、SNSによる首都圏在住の20代、30代に向けた戦略的PRについて伺う。</p> <p>(3) 市民・地元企業巻き込み型PRの推進について</p> <p>① 富士市ファンを育て、「富士市っていいよね」という自信を市民が自ら発信する地域情報サイト「ふじポチッ」など、シティプロモーションの進捗について伺う。</p> <p>② 子育て世代に優しい働き方を推進する企業をはぐくむF U J I オフィシャルサポーターに認定し、市が連携してPRする取組の成果について伺う。</p> <p>(4) 令和7年度の新規施策に関するPRの効果検証とブラッシュアップに向けた取組について伺う。</p>